

中学生の非核平和研修レポート

伝えていきたい 原爆の恐ろしさと

最初に、原爆落下中心地公園に行きました。この中心地上五百メートル付近で、原爆が炸裂したのどかに見えたが、原爆によって石柱のずれた浦上天主堂の遺壁があったり、被爆者の碑があったりして、少し戸惑いを感じました。ここで、家族と一緒に平和を願って折った千羽鶴を捧げました。

公園を抜けると、原爆資料館があり、「はだしのゲン」の原爆展をやっていました。夏休み



長崎へ行って

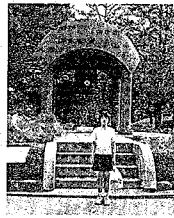
永井 満 (新津第五中学校二年)

「活気ある街だなあ」これが、長崎の第一印象でした。駅からバスで少し山の方へ登って見る街並みは、僕が思っていたよりも山が多く、平地の少ない街でした。また、教会やキリスト教関係の建物や家が、至る所にあ

りました。最初、原爆落下中心地公園に行きました。この中心地上五百メートル付近で、原爆が炸裂したのどかに見えたが、原爆によって石柱のずれた浦上天主堂の遺壁があったり、被爆者の碑があったりして、少し戸惑いを感じました。ここで、家族と一緒に平和を願って折った千羽鶴を捧げました。

お買物、ご用命は市内で
見やすいところに保存して下さい 便利です

住まいの不便・不安・不満を解消
ちよっと手を入れてより快適生活を!!
増改築のさとう
新津市古田580-1 ☎24-4333



平和の尊さ

市では、戦争や核兵器の恐ろしさや悲惨さ、そして平和の尊さを知ってもらうために、非核平和研修を行っています。今年も、第五中学校から2組の中学生の親子が被爆地の広島と長崎を訪れ、それぞれの研修計画によって原爆・平和について学びました。今号では、そのレポートを紹介いたします。

広島を訪れて

田中 麻衣 (新津第五中学校二年)



昭和二十年八月六日、午前八時十五分、世界で初めての原子爆弾が、広島に投下されました。街はほとんどが破壊され、多くの人々の命が奪われました。それから五十五年たった広島は、

資料がたくさん展示されています。八時十五分まで止まった時計や、溶けた一升びん、ご飯箱まで黒くけがったお弁当箱、変形した屋根の瓦など、原爆のすさまじさを見せつけられました。中でも印象に残ったのは、ボロボロの髪、めくられた下着になった皮膚、焼けこげて血みどろになったポロポロの服で逃げまどっている人々の姿です。本当に残酷で、すさまじいものでした。

まず、私の目に飛び込んだのが、かつて広島県の産物などを陳列する産業奨励館だった「原爆ドーム」です。屋根は抜け落ちて、残骸といった感じがしていました。そこには、「この悲痛な事実を後世に伝え、人類の戒めとするために、これを永久に保存する」と書かれています。それから平和記念資料館に行きました。そこでは、被爆者の遺品や原爆の被害を示す写真、

そして、新潟も投下目標にされていたというので、びっくりしました。もし、新潟にも原爆が落とされていたら、今、私はこうして生まれてきてなかったかもしれないと思うと、なんだか複雑な気持ちになりました。当時、アメリカは、日本をできるだけ早く降伏させ、アメリカ軍の犠牲を少なくしたいと考えていました。そして、世界最初の原子爆弾を実験で使用し、その効果を測定し、戦後世界に優位に立ちたいと考えていたようです。そして、広島に投下。原爆は、熱線光と爆風で一瞬に

数十万の命を奪い、広島は建物をすべて破壊し、その大半を焼き尽くしました。それだけで何百万人、その時に被った放射線によって、原爆症特有の病状が残った人々も、原爆症特有の病状で死んでいき、戦争が終わった今もその後遺症と闘う大勢の人がいるそうです。平和公園にはあちこちに像や碑があって、たくさんの千羽鶴やお花が供えられていました。みんなが平和を願う強い気持ちが感じられました。原爆慰霊碑には、「安らかに眠ってください。過ちは繰り返しませんから」という文字が刻まれ、私も思わず手を合わせました。

お買物、ご用命は市内で

アメリカン・ファミリーの「がん保険」は、「病氣・ケガ」まで保障する。
しかも1日あたり約110円
30歳男性・個別月払い 月々3,275円
●保険の極み ●ご相談ください●
健康応援団 MAX
AFIAC アメリカンファミリー生命保険会社
代理店 L保険企画 長瀬安子 新津市古田691-2 ☎22-2202

創業業
①環境・リサイクル 協力キヤンペーン
カワラ全化粧品品の空容器を持参し、お求めの方に石けんをプレゼント
②秋冬に多い脳梗塞予防 DHA EPA 高食品 コレスステロールの高い方にオススメです
③週末にママズダンス 体験レッスン 午後1時から 2時
④来場・予約の方に、記念品特別価格で提供 申込み、お問い合わせ